



春には桃の花と菜の花が咲き乱れ古道を彩ります



かのがわ古道 かのがわ広場



市と地域住民による整備計画の打ち合わせ



住民参加で行なわれた完成記念式典



表彰を受ける下神内川2区のと田区長

官民協働の取り組みに高い評価 「かのがわ古道・かのがわ広場」整備事業

「かのがわ古道・かのがわ広場」の整備事業は、国のまちづくり交付金事業を活用した事業です。官民協働による今回の事業の取り組みが、国・県から表彰を受けました。

完成までの経緯

事業の発端は、平成16年11月、下神内川2区において、山梨市駅南口の整備を含めた駅南のまちづくりを考えるため、駅南地域のまちづくりを考える会（以下、2区まちづくりの会）が発足したことに始まります。

平成17年12月には、2区まちづくりの会の地域研究をもとに、区内の狭い生活道路の改善について、桃の花、菜の花、文

化財などの資源を生かした道づくりとして行なうよう、地域から市に要請がなされました。市では、要請のあった内容について国に申請し、平成18年4月、まちづくり交付金事業に採択されました。

採択後、市と2区まちづくりの会および下神内川2区で事業の具体化について協議を進めていく中で、平成19年2月には、事業の推進や住民参加をより一層図ることを目的に、地域に下

（以下プロジェクト）が発足しました。以後、市とプロジェクトにより綿密な協議を行ないながら進めてきたのが、「かのがわ古道・かのがわ広場」の整備事業で、今年4月におおむね完成しました。

なお、完成後の広場の日常管理や水路の清掃活動などが、地域の皆さんの手により継続的に行なわれています。

地域住民が果たした役割

事業の推進に当たっては、プロジェクト発足以後だけでも20回を超える地域での会議が開かれ、市の担当職員やコンサルタントを交えての事業目的や設計、運営などの内容の検討が行なわれました。事業の参考とするため、三島市（源兵衛川再生）や長野市（松代地区街なみ環境整備事業）など、先進地視察も行ないました。

道路や広場の設計内容の提案や地権者への協力要請、案内板の文面の作成や設置位置の検討など、地域の皆さんの積極的な協力が、市が行なう整備工事完成の大きな原動力となりました。

官民協働事業に高い評価

また、市の整備工事にあわせて、沿道の木堀・植栽の整備や、古道を中心とした地域の歴史をつづった冊子の発行、ガイドブックの発行、まち歩きイベントの開催、完成式典の開催などもプロジェクトを主体として行なわれました。

かのがわ古道・かのがわ広場の整備事業は、官（市）と民（地域住民）が協働で取り組んだ事業として、県内でも例を見ない事業であり、多方面から高い評価を受けています。

まず今年9月には、今回の事業にあたり、長年の地域の環境美化活動や、水路や広場の水辺

（ビオトープ）といった地域の水環境の官民協働での整備および、完成後の継続した保全活動が評価され、下神内川2区と山梨市が第3回（平成22年度）国土交通大臣賞「循環のみち下水道賞」の特別部門を共同で受賞しました。

また同月、官民協働での事業の推進に当たり、地域住民の代表として中心的な役割を果たした下神内川まちづくりプロジェクトの皆さんが、平成22年度山梨県まちづくり功労者として知事から表彰を受けました。

このほか、今回の官民協働の取り組みは、報道機関からも注目されており、完成以前から新聞記事などにたびたび取り上げられています。

限られた財源の中で、まちづくり事業を効果的に進めていくためには、行政と地域が手を携え、協働により事業に取り組む必要があります。高い評価を受けた今回の「かのがわ古道・かのがわ広場」の整備事業は、まさに今後のまちづくり事業の模範となるものです。

山梨市の「まちづくり交付金事業」とは

「まちづくり交付金事業」は、地域の歴史・文化・自然環境などの特性を活かした、個性あふれるまちづくりを進めるために、個々の事業を効率的に行ない、住民生活の質の向上と地域経済・社会の活性化を図ることを目的としています。

市では、平成17年度からこの交付金を活用し、「フィールドミュージアム構想」「ウォーターフロント構想」に基づき、山梨市駅を中心とする「山梨市中央地区」において、市民の皆さんのご協力をいただきながら事業を進め、平成21年度におおむね終了しました。

主な事業として、かのがわ古道・かのがわ広場の整備のほか、山梨市駅舎改修、根津記念館、地域交流センター「街の駅やまなし」の整備、市道や遊歩道の改良、山梨市駅東山梨線の電線類の地中化、歩行者用案内板の設置、万力林赤松保存会などの団体への支援など、さまざまな事業を行なってきました。



地域交流センター「街の駅やまなし」



加納岩総合病院北側の市道と案内板



山梨市駅



根津記念館